

令和3年度（2021年度）北海道原子力防災総合訓練について

R 3.10 北海道総務部危機対策局原子力安全対策課

1 訓練の目的

防災関係機関が協力して原子力防災対策を円滑に実施できるよう、防災機関が防災技術の向上を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚や、防災対策に関する理解促進を図る。

2 主催

北海道、泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村（道及び13町村）

3 実施日時

令和3年（2021年）10月28日（木）8：30～14：30

4 参加機関

避難先など23市町村、内閣府、北海道電力(株)、陸上自衛隊北部方面隊、第一管区海上保安本部、北海道開発局、札幌管区气象台、北海道警察、消防機関、(公社)北海道トラック協会、(一社)北海道バス協会、(一社)北海道建設業協会ほか

5 訓練想定

新型コロナウイルス感染症流行下において、後志地方が台風による暴風雨に見舞われる中、同時に、北海道電力(株)泊発電所3号機において、設備故障により、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉の冷却が不能となったことにより、原子力災害が発生。

6 訓練内容（主なもの）

(1) 意思決定訓練

項目	主な内容
■ オフサイトセンター運営訓練	○ 関係機関の連携による防護措置の検討・調整（一部ブラインド方式による実施）
■ 災害対策本部等運営訓練	○ 道、町村の災害対策本部の設置・運営

(2) 実動訓練

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、住民参加による避難訓練は中止とし、防災関係機関による対応手順の確認等を行う。

項目	主な内容				
■ 住民避難等訓練	○ 防災関係機関による住民避難手順の確認 <table border="1"> <tr> <td>PAZ</td> <td>泊村、共和町</td> </tr> <tr> <td>UPZ</td> <td>共和町、倶知安町、仁木町、赤井川村</td> </tr> </table>	PAZ	泊村、共和町	UPZ	共和町、倶知安町、仁木町、赤井川村
PAZ	泊村、共和町				
UPZ	共和町、倶知安町、仁木町、赤井川村				
孤立地区等を想定した避難訓練	○ 孤立地区からのヘリ・装甲車による救出救助				
台風に伴う避難所の開設訓練	○ 感染症対策を講じた避難所の開設				
要配慮者避難等訓練	○ 社会福祉施設や学校などへの通報連絡 ○ 在宅要配慮者の放射線防護施設への屋内退避				
避難経路緊急迂回誘導訓練	○ 避難経路が通行不可となった場合を想定した迂回路への緊急交通誘導（ブラインド方式による実施）				
電力供給訓練	○ 停電発生を想定した発電機車による電力供給				
■ 原子力災害医療活動訓練	○ 避難退域時検査及び簡易除染				
■ 緊急時環境放射線モニタリング訓練	○ 重点区域内におけるモニタリング活動の実施				

7 課題の整理等

- 訓練参加機関に対する事後調査等を通じて訓練評価を行い、原子力防災対策の充実に向けた課題等を把握・整理する。
- 訓練の様子を動画にし、HPで公開することで、地域住民への防災対策に関する理解促進を図る。
- 訓練当日である10月28日が新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言期間などに該当する場合には、訓練全体の中止を検討する。